

CA SYSVIEW Performance Management



概要

メインフレームは高い可用性と性能によって、デジタル・トランスフォーメーションで重要な役割を担っています。CA Mainframe Operations Intelligence の重要な構成要素である CA SYSVIEW® Performance Management は、組み込みの分析機能を提供し、性能の異常をプロアクティブに特定して最も重要なアプリケーションの本番の問題を防止するために役立ちます。新しく設計された Web ベースのインターフェースを使用し、迅速に問題の領域をドリル・ダウンすることで、根本原因の分析と修復を加速します。この使いやすいソリューションは、チームの高度なコラボレーションを可能にし、CA Technologies の他のソリューションとシームレスに統合し、IT の効率性とサービス・レベルの向上に役立ちます。

主なメリット / 成果

- **性能の異常をプロアクティブに特定**し、本番での問題を防止します。
- **組み込みのインテリジェンス**を高度な分析機能とともに使用し、根本原因分析を改善します。
- **運用のコラボレーションを改善**し、問題の修復を迅速化します。
- **コスト削減**が、効率性の向上、アドレス空間の縮小、zIIP エンジンの活用によって実現します。

主な特長

- **Mainframe Team Center** : 最新のコラボレーション環境を提供し、迅速な根本原因分析を可能にします。
- **運用インテリジェンス** : 過去のデータとリアルタイムの機械学習を活用し、性能の異常をプロアクティブに検出します。
- **CICS EXEC インタフェース** : 複雑なアプリケーションとビジネス・サービスにまたがる、関連する IBM CICS® トランザクションについての詳細な情報を検出します。
- **過去のデータの分析** : 時系列のイベント間のナビゲーションを提供し、手作業または自動のスナップショットによって分析を簡略化します。
- **直観的なコマンドとメニュー** : 迅速で簡単な、コマンド不要のナビゲーション
- **技術への投資効果** : z/OS 2.2、CICS 5.3、IMS 14.0 を含む最新の IBM 技術を活用し、メインフレームへの投資からの ROI を最大化します。

ビジネス上の課題

- **スケーラビリティと価値** : 多くの企業ではメインフレーム上のワークロードが増大していますが、スタッフやリソースは同じようには増えていないため、効率性を上げることが求められています。ビジネスの成長を推進し、同時に効率性の最大化とコスト管理を行う、きわめて重要なシステムをサポートするために、IT 組織にはスケーラビリティと高可用性が必要です。
- **ビジネス・アジリティ** : デジタル世界においてますます複雑化するアプリケーションが原因で、本番で問題が発生すると、問題の根本原因を特定することは困難な場合があります。システム・データへのアクセスの遅延や、コミュニケーションの効率性の欠如は責任の押し付け合いにつながる事が多く、緊急対策を求める頻繁で冗長な電話や不必要なエスカレーションによって時間やコストがかかっています。
- **スキルの継続性** : メインフレーム業界にとっての重要な課題は、経験のあるメインフレーム技術者の大半がまもなく定年退職を迎えるのに対し、新世代のエキスパートはこの技術のスキルが不足しており、人材のギャップを埋められていないことです。組織はメインフレームの管理を簡略化し、IT 運用チームの効率性を向上させ、新しい IT リソースのオンボーディングを迅速化してメインフレームの運用をサポートするための新しいソリューションとアプローチを必要としています。

ソリューションの概要

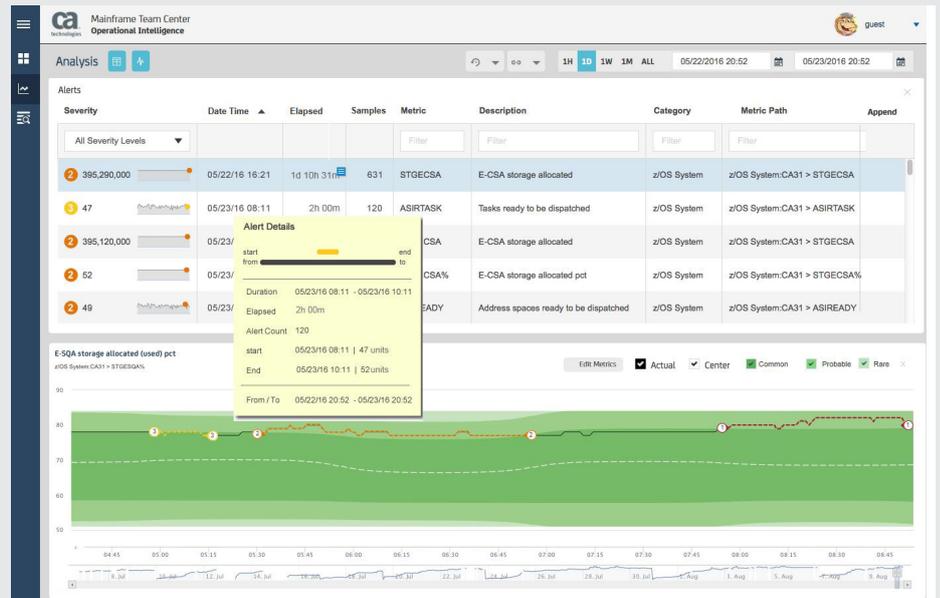
CA SYSVIEW PM は、詳細なシステムの監視とアラートによって、プロアクティブかつ迅速な対応を可能にすることで、メインフレームの性能管理を簡略化し、メインフレームのシステム・リソースをより効果的に使用できるようにします。新しく設計された Web インタフェースを使用することで、あらゆるレベルのオペレータがシステム・プログラマや性能アナリスト、エキスパートとより迅速かつ容易に連携でき、z/OS、JES、UNIX® System Services、CICS、MQ、IMS、データベース、TCP/IP などのシステム・リソースの監視と管理の効率性を向上させることができます。組み込みの分析機能で運用の異常なパターンを検出できるため、本番での問題を防止でき、問題発生時にはより迅速に根本原因の分析と修復を行えます。より少ないシステム・リソースを効率的に消費するよう設計されているため、最小限のシステム・プログラマで管理しインストールできます。また、CA SYSVIEW は簡単に習得し使用できるため、短時間でデプロイでき、少ない TCO で生産性を向上できます。

主な差別化要因

CA SYSVIEW は以下のような多数の高度な機能を提供します。

- 組み込みの運用インテリジェンスによって、問題をより早期に予測し、より迅速に修正できます。
- Mainframe Team Center はメインフレーム管理ソリューション全体で最新の統合ユーザ・インタフェースを提供するため、運用チームがより効率的に連携し、問題を修復するために役立ちます。
- 論理的にドリル・ダウンを行う一元的でプロアクティブなアラート機能によって、より迅速な根本原因分析を行えます。
- クロス・システムおよび SYSPLEX データ表示で包括的なエンタープライズ・ビューを実現
- アドレス空間の縮小、IBM System z Integrated Information Processor (zIIP) 対応によるコスト削減により、TCO が減少
- 多様なインタフェースとオプション：
 - 3,270 ローカル・デバイス
 - API (CA SYSVIEW で収集した情報をプログラムで使用できる)
 - コンソール・コマンド
 - VTAM、TSO、ISPF、CICS を使用するターミナル・セッションとグラフィカル・ユーザ・インタフェース
 - 自動化ツールとの緊密な統合
 - CICS、VTAM、TCP/IP、IMS、CA Datacom®、CA IDMS、DB2®、MQ の監視
 - CICS モニタのデータを SYSVIEW に出力

Mainframe Team Center — 運用上のインテリジェンスが性能の異常をプロアクティブに検出します。



関連製品

CA SYSVIEW は CA Mainframe Operations Intelligence の重要な構成要素で、高度な分析機能によって性能上の問題をプロアクティブに特定し、問題をより迅速に修正するために役立ちます。この包括的なソリューションはまた、以下にわたって機能を提供します。

- CA NetMaster® Network Management
- CA OPS/MVS® Event Management and Automation
- CA Cross-Enterprise Application Performance Management

メインフレームの性能を改善する追加の統合には以下があります。

- CA Mainframe Application Tuner
- CA Vantage™ Storage Resource Manager

詳細については、ca.com/jp/sysview をご覧ください。

CA Technologies (NASDAQ: CA) は、企業の変革を推進するソフトウェアを作成し、アプリケーションケーション・エコノミーにおいて企業がビジネス・チャンスを獲得できるよう支援します。ソフトウェアはあらゆる業界であらゆるビジネスの中核を担っています。プランニングから開発、管理、セキュリティまで、CA は世界中の企業と協力し、モバイル、プライベート・クラウドやパブリック・クラウド、分散環境、メインフレーム環境にわたって、人々の生活やビジネス、コミュニケーションの方法に変化をもたらしています。詳細については ca.com/jp をご覧ください。